

## お客さま本位の業務運営に関する取組状況について

当会は、『県下 J A の信用事業の安定的かつ効率的な運営に向けて力を尽くし、県下 J A の地域における存在感向上に貢献すること』を経営理念に掲げております。

当会は、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、県下 J A が組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献できるよう、その取組みを指導支援する県域組織として具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

なお、金融庁から提示されている共通KPI（投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターンほか）につきましては、令和5年6月末をもって新規口座開設および新規販売を中止し、投資信託等をお客さまに直接販売することがないこと、令和6年3月末時点で預り残高がないことから、実績の公表は省略しております。

三重県信用農業協同組合連合会

## 1 お客さまへの最適な商品提供【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)】

- 県下JAが、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、ご提案できるよう、研修や資材等を提供することで指導支援いたしました。なお、当会は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。

## 2 お客さま本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- 県下JAが、お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、お客さまにふさわしい商品をご提案できるよう、窓口担当者および渉外担当者等を対象に、投資信託の基礎知識・資産形成や運用の提案等に関する研修を実施いたしました。また、関連資材として「JAバンクセレクトファンドマップ」、「JAバンクファンドマップ」、「重要情報シート」等の資材を提供いたしました。

## 2 お客さま本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- 県下JAが、お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について、お客さまに分かりやすくご説明できるよう、窓口担当者および渉外担当者等を対象に、投資信託のファンド知識に関する研修を実施いたしました。また、関連資材として「JAバンクセレクトファンドマップ」、「JAバンクファンドマップ」、「重要情報シート」等の資材を提供いたしました。

### 3 利益相反の適切な管理【原則3本文および(注)】

- 県下JAが、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、各JAの「利益相反管理方針」に基づき適切に管理を行い、お客さまの利益を不当に害することがないように、窓口担当者および渉外担当者等を対象に、金融機関におけるコンプライアンス知識の習得を目的とした研修を実施いたしました。

### 4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築【原則2本文および(注)、原則6(注5)】【原則7本文および(注)】

- 県下JAが、お客さまの資産形成・運用に資する研修機会の提供や関連資格（FP技能士等）の取得勧奨などを通じて、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができるよう、人材育成の支援を行い、お客さま本位の業務運営を実現するための堅固な態勢を構築するよう、指導支援いたしました。